

新着図書案内

小倉高校図書館

2021年1月

〈文学〉

たかが殺人じゃないか 昭和24年の推理小説

/辻真先



昭和24年、男女共学の新制高校3年生になった風早勝利は、戸惑いの連続の高校生活を送る中、夏休みに不可解な2つの殺人事件に巻き込まれる。著者自らが経験した戦後日本の混乱期と青春の日々をみずみずしく活写する、『深夜の博覧会 昭和12年の探偵小説』に続く、シリーズ第2弾。「このミステリーがすごい2021」他、3つの年末ミステリランキングで第1位に輝いた、2020年ナンバーワン作品！

透明人間は密室に潜む/阿津川辰海



透明人間による不可能犯罪計画、アイドルオタクの法廷ミステリ、録音された犯行現場の謎、クルーズ船のイベントが進行する中での拉致監禁…。ミステリーの快楽を詰め込んだ傑作4編。「このミステリーがすごい2021」第2位！

あの子の殺人計画/天柝涼



椎名きさらは小学5年生。母子家庭で窮乏している上、親から「水責めの刑」で厳しくしつけられていた。ある時、保健室の遊馬先生や転校生の翔太らに指摘され、自分が虐待されているのではないかと気づき始める…。「ミステリーが読みたい！2021」第7位。

アンダードッグス/長浦京

1997年、中国返還直前の香港。裏金作りに巻き込まれ全てを失った古葉慶太は、再起と復讐のため、イタリア人富豪の手で集められた「負け犬」チームに加わり、世界を揺るがす国家機密の奪取に挑む！「このミステリーがすごい2021」第5位。

楽園とは探偵の不在なり/斜線堂有紀



2人以上殺した者は「天使」によって即座に地獄に墮とされるようになった世界。探偵・青岸焦は、「天国が存在するか知りたくないか」と言う大富豪・常木王凱に誘われ、常世島を訪れる。そこで彼を待っていたのは、起きるはずのない連続殺人事件だった…。「ミステリーが読みたい！2021」第2位。特殊設定の本格推理小説。『屍人荘の殺人』等が好きな人におすすめの1冊です。

非色/有吉佐和子



終戦直後、黒人兵と結婚し、幼い子連れでニューヨークに渡った笑子。人種差別と偏見にあいながらも、「差別とは何か？」を問い続け、逞しく生き方を模索する。1964年、著者がニューヨーク留学後にアメリカの人種問題を内面から描いた長編の新装版。

赤い砂/伊岡瞬



男が電車で飛び込んだ。現場検証を担当した鑑識係・工藤は、同僚の拳銃を奪い自らを撃った。電車の運転士も自殺。そして、拳銃を奪われた警察官も飛び降りる。工藤の親友の刑事・永瀬遼が事件の真相を追う中、大手製薬会社に脅迫状が届く…。

犬がいた季節/伊吹有喜



1988年夏の終わりのある日、高校に迷い込んだ白い子犬は、コーシローと名付けられ、以来、生徒とともに学校生活を送っていく。昭和から平成、令和へと続く時代を背景に、コーシローが見つめ続けた18歳の逡巡や決意を、瑞々しく描く青春小説。きゅんと切なくて、読後は温かな気持ちになれます。

銀の夜/角田光代



女子高時代に少女バンドを組んでメジャーデビューをした3人は35歳となった。イラストレーターの井出ちづる。早くに結婚して母となった岡野麻友美。帰国子女で独身の草部伊都子。人生のピークは10代だったと懐かしむ3人。30代となったこれからの人生に、あれ以上興奮することはあるのだろうか…。自分の人生に確かなものをつかみたいとあかく女性たちの物語。

漱石センセと私/出久根達郎

夏目漱石が松山時代を過ごした下宿先の孫娘、より江は、幼い頃から漱石夫妻や正岡子規に可愛がられ、美しい才女へと成長する。やがて医学生だった久保猪之吉と出会い…。『吾輩は猫である』に登場する雪江のモデルとされ、泉鏡花、柳原白蓮とも親交のあった俳人・歌人の久保より江の成長を描く。

悪魔と呼ばれた男/神永学



警視庁に新設された特殊犯罪捜査室。配属された天海志津香は犯罪心理のスペシャリストとして、捜査一課のエース・阿久津と共に、通称「悪魔」による連続殺人を追うことになり…。『心霊探偵八雲』の著者による、ニューヒーローの誕生！

だから私は、明日のきみを描く/汐見夏衛



高校1年の遠子が好きになった陸上部の彼方は、親友・遥の片思いの相手だった。人付き合いが苦手な遠子にとって、遥は誰よりも大事な友達。遠子はひっそりと彼方への恋心を封印する。しかし偶然、彼方と席が隣になり仲良くなったのをきっかけに、遥との友情にヒビが入ってしまう…。抑えきれない想いに涙が溢れる、ピュアなラブストーリー。

東京すみっごはん 1~5/成田名璃子

年齢も職業も異なる人々が集い、手作りの料理を共に食べる共同台所、「すみっごはん」。今日もわけありの人がやってきます。美味しい家庭料理と人々の温かな交流が心をときほぐす、優しい物語。

ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人/東野圭吾



名もなき町。寂れた観光地であるこの町に、再び客を呼ぶための華々しい計画が進行中だった。多くの住民の期待を集めていた計画はしかし、新型コロナウイルスの流行により頓挫し、町は望みを絶たれてしまい、さらに殺人事件まで起こる。そこに颯爽とあらわれたのは「黒い魔術師」。人を喰ったような知恵と仕掛けを駆使して、犯人と警察に挑む！

午前3時33分、魔法道具店ポラリス営業中

/藤まる



夜ごと枕元に現れる鍵束と、繰り返し見る悪夢に悩まされている大学生の遠野晴貴は、「不思議現象を解決してくれる」と噂の骨董店を訪ねる。そこは、同じ大学に通う、美人だが無愛想な月城環が営む店だった。『時給三〇〇円の死神』の著者の最新作。

西由比ヶ浜駅の神様/村瀬健



多くの死傷者を出した脱線事故から2ヶ月程がたった頃、嘆き悲しむ遺族は、ある噂を耳にする。西由比ヶ浜駅に現れる幽霊に頼むと、過去に戻って事故の電車に乗れるという。婚約者を亡くした女性、父親を亡くした青年、片思いの女性を亡くした少年。愛する人に再会した時、彼らは…。

JR 上野駅公園口/柳美里



東京オリンピックの前年、男は出稼ぎのため上野駅に降り立った。そして男は彷徨い続ける、生者と死者が共存するこの国を…。男の生涯を通じて描かれる死者への祈りと、日本の光と闇。居場所を失くしたすべての人へ贈る物語。全米図書賞翻訳文学部門受賞。

一橋桐子(76)の犯罪日記/原田ひ香

長年介護してきた両親を看取った後、親友のトモと同居し、つつましくも楽しく暮らしていた桐子。しかし、トモが亡くなり、孤独と貧困に苦しめられる。そんなある日、テレビで高齢受刑者が介護されている姿を見て、刑務所に入れれば安泰だと思い…。

海をあげる/ 上間陽子

どうして目の前の日々が、ここまで政治とつながらないのか。沖縄に暮らす著者は、自らの声を聞き取ろうとする。未成年の少女たちの支援・調査に携わってきた著者の初エッセイ。

家族だから愛したんじゃないくて、

愛したのが家族だった/ 岸田奈美



車いすユーザーの母、ダウン症で知的障害のある弟、急逝した父との、情報過多な日々の出来事。笑えて泣けて、考えさせられて、心がじんわり温くなる自伝的エッセイ。

エデュケーション 大学は私の人生を変えた

/ タラ・ウェストバー

学校も病院も行かせてもらえなかった少女が夢見たのは、大学へ行くこと。全米で400万人が涙した、驚きの実話。

源氏物語の楽しみかた/ 林望

三島由紀夫 悲劇への欲動/ 佐藤秀明

〈継続購入図書〉

境界線/ 中山七里



東日本大震災による行方不明者と個人情報ビジネスという復興の闇を照らし出す、社会派ミステリ。佐藤健主演映画『護られなかった者たちへ』に続く、宮城県警シリーズ第2弾。

本好きの下剋上 第五部IV/ 香月美夜

青春フタ野郎はナイチンゲールの夢を見ない

/ 鴨志田一

ソードアート・オンライン 25/ 川原礫

声優ラジオのウラオモテ 3/ 二月公

薬屋のひとりごと 2~9/ 日向夏

あやしお宿の十二月月。/ 友麻碧

新・ちいさいひと 8/ 夾竹桃ジン

へんなものみっけ! 5/ 早良朋

天地創造デザイン部 2~5/ たら子

〈話し方〉

ロジカルな話し方超入門/ 別所栄吾

日常会話でも発表の場でも、ちょっと工夫するだけで相手の反応がみるみる変わる。どんな相手にも言いたいことを確実に伝える69のコツを完全図解。

〈社会〉

サクッとわかるビジネス教養 地政学/ 奥山真司



ニュースを本当に理解するには、地政学の知識が必要です。新型コロナウイルス後、中国がより台頭する？イギリスにとってEU離脱がチャンスな理由とは？アメリカにとって沖縄基地が重要な理由とは？など、図解でサクッと世界情勢が理解できる1冊です。

日本の異国 在日外国人の知られざる日常

/ 室橋裕和



2017年末で250万人を超えたという海外からの日本移住者。日本で暮らす外国人コミュニティの日々の暮らしや文化を伝えるルポタージュ。読むと、日本という異国でエネルギーに暮らす人々の姿にパワーをもらえます。

手話通訳者になろう/ 木村晴美

聞こえない人と聞こえる人をつなぐ仕事、手話通訳。全国の自治体で手話言語条例の制定が相次ぐなど、手話通訳の需要が高まっている。各分野で活躍する手話通訳者にインタビューし、その魅力を探る。

障害マストゴーオン!/ 福本千夏

脳性まひ者が就職して働いてみたら、いろんなことが見えてきた。50歳で初めて就職し、世間に揉まれた著者のエッセイ。

この顔と生きるということ/ 岩井健樹



顔の変形やアザ、マヒなど特徴的な外見のため、学校や恋愛、就職で困難に直面した人々を描くルポタージュ。筆者の長男も、顔の筋肉が少なく、笑顔をうまく作れない。外見の悩みとどう向き合えばいい？悩める著者が見つけた答えとは？

〈自然科学〉

カガク力を強くする！ / 元村有希子



科学・技術の進歩が生活の隅々にまで浸透し、その恩恵を当然のこととして享受する一方で、進歩の危うさもクローズアップされ、問われている現代。「カガク力」＝「疑い、調べ、考え、判断する力」を1人1人が身につける必要があります。科学と上手に付き合うためにどうすればいいのかが分かる本。著者は本校卒業生です。

数学ガールの秘密ノート 確率の冒険 / 結城浩

確率では、全体は何かを考えよう。「僕」と3人の少女が確率の本質に迫る。

これからの時代を生き抜くための生物学入門

/ 五箇公一

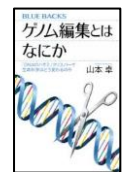
誰にでも分かりやすく、これからの人生に役立つ、読んで楽しい生物学講義。

リアルサイズ古生物図鑑 新生代編 / 土屋健



大人気、超リアルなビジュアルブックの第3弾。日常の場面に古生物が描かれているので、大きさが一目で分かります。そのシュールなたたずまいには中毒性あり！古生物好きは必読！

ゲノム編集とは何か



「究極の遺伝子編集技術」といわれるクリスパー・キャス9。特別な知識や訓練の必要もなく、生物のもつ全ての遺伝情報であるゲノムを自由自在に書き換えることができる。生命科学に革命をもたらす「ゲノム編集」を日本の第一人者が、基礎から応用まで詳しく解説する。

2020年12月 クラス別貸出冊数

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	学年計
1年	20	59	58	10	44	35	17		243
2年	52	44	47	51	75	44	62		375
3年	8	1	11	11	10	12	3	9	65

(教職員 70冊)

アフリカで誕生した人類が日本人になるまで

/ 溝口優司



日本人は、どのようにして生まれたのか。形質人類学研究における第一人者が、独自の切り口から日本人のルーツの謎に迫る。

持続可能な医療 / 広井良典

増加する医療費を将来世代にこれ以上ツケ回すべきではない。将来世代に負担をかけない持続的な医療、そして社会のあり方を考える。

新型コロナ7つの謎 / 宮坂昌之

〈環境〉

温暖化で日本の海に何が起こるのか / 山本智之

たった1°Cの水温上昇が、海中を別世界に変えてしまう。猛暑や豪雨だけにとどまらない、温暖化の影響とは…？世界平均を上回るペースで「海の温暖化」が進む日本近海とその生態系に、どんな変化が起きているのかを報告する。

〈宇宙〉

はやぶさ2最強ミッションの真実 / 津田雄一

誰もが無理だと思った「小惑星のサンプル持ち帰り」を劇的な形で成功させた、日本が世界に誇る探査機「はやぶさ2」。その知られざる困難と苦闘の道のりをテンポよく描いたドキュメント。

〈芸術〉

大英博物館マンガ展図録 マンガ！

2019年に大英博物館で開催された展覧会の図録。日本のマンガを世界がどう見ているのかが分かる。

表紙画像：e-hon より